

木造住宅の耐震改修支援業務

耐震性が不足する木造戸建住宅は約900万戸（H20年）と、木造住宅の耐震性の診断、耐震改修の実施は喫緊の課題となっている。

これに向けて、日本建築防災協会は、住宅所有者向けに木造住宅の耐震化に向けた普及啓発ツールの作成、建築実務者向けに耐震化実務のマニュアル等を作成している。

当社は、耐震改修にあたっての住宅所有者の意向把握や耐震改修の実務的な視点からの調査分析を踏まえて、これらのツールを作成した。

発注者	日本建築防災協会
-----	----------

工期	2005年
----	-------
